



アクセサリ

- サポートされるアクセサリ (1 ページ)
- ヘッドセット (2 ページ)
- シリコンケース (4 ページ)
- デスクトップチャージャ (6 ページ)
- マルチチャージャ (11 ページ)
- ケーブルロックによるチャージャの固定 (16 ページ)

サポートされるアクセサリ

電話機と一緒にさまざまなアクセサリを使用することができます。

- ヘッドセット：
 - 3.5 mm ジャックを使用する標準ヘッドセット
 - Bluetooth ヘッドセット
- Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 デスクトップチャージャー: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 のみチャージします
- Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX デスクトップチャージャー: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX のみチャージします
- Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 マルチチャージャー: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 のみチャージします
- Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX マルチチャージャー: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX のみチャージします



(注) Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX は、爆発の危険性のある環境で使用可能な任意のアクセサリと共に使用した場合のテストあるいは認定はされていません。

電話機は、Bluetooth ヘッドセットおよびスピーカーにのみ接続できます。Bluetooth デバイスの他のタイプをサポートしていません。

電話機には、キャリーケースやシリコンケースなど他にもアクセサリがあります。アクセサリの詳細については、<http://www.cisco.com/c/en/us/support/collaboration-endpoints/unified-ip-phone-8800-series/products-user-guide-list.html>で提供されるCisco ワイヤレス IP 電話 882x Series アクセサリガイドを参照してください。

ヘッドセット

有線ヘッドセットと Bluetooth ヘッドセットを電話機で使用することができます。サポートされているヘッドセットについては、Cisco ワイヤレス IP 電話 882x Series アクセサリガイドを参照してください。

当社ではCisco ワイヤレス IP 電話 8821および8821-EXで使用されるサードパーティ製の有線ヘッドセットと Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットの社内テストを実施していますが、ヘッドセット ベンダーやハンドセット ベンダーの製品を認定またはサポートしていません。電話機が導入される場所に応じて環境やハードウェアが異なるため、すべての環境に最適な唯一の「ベスト」ソリューションといったものは存在しません。ネットワークに大量のユニットを導入する前に、ヘッドセットが環境内で最適に動作するかどうかテストすることをお勧めします。



(注) Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EXは、危険な環境における有線ヘッドセットや Bluetooth ヘッドセットを使用するためのテストが行われていません。

シスコでは、不要な無線周波数 (RF) 信号や可聴周波数 (AF) 信号から遮断された高品質外部デバイス (ヘッドセットなど) を使用することをお勧めしています。これらのデバイスの品質や、携帯電話および双方向ラジオなど他のデバイスとの間隔によっては、雑音が入ることもあります。

特定のヘッドセットが電話機として適していない主な理由として、ハム雑音聞こえることが挙げられます。このハム音は、相手側だけに聞こえる場合もあれば、相手側と電話機ユーザ (あなた) の両方に聞こえる場合もあります。ハム音やブザーのような雑音は、電灯、電気モーター、大型の PC モニタなどのさまざまな外部ソースが原因である可能性があります。また、さまざまなヘッドセットの機構や電子回路が原因で、相手側が電話機ユーザと会話したときに声が反響する場合もあります。

関連トピック

[ヘッドセットによるコールの発信](#)

ヘッドセットの安全性に関する重要な情報



高音圧：聴覚の障害を防ぐため、長時間大音量で聴き続けることは避けてください。

ヘッドセットを接続する際は、ヘッドセットのスピーカーの音量を下げてからヘッドセットを着用してください。ヘッドセットを外す前に音量を下げるようにすれば、再度ヘッドセットを接続する際に音量は最初から低い状態になります。

周りに注意してください。ヘッドセットを使用すると、特に緊急事態や騒音の多い環境で、外部の重要な音が遮断される可能性があります。運転中にヘッドセットを使用しないでください。人やペットが横切る可能性がある場所にヘッドセットまたはヘッドセットケーブルを放置しないでください。ヘッドセットまたはヘッドセットケーブルの近くに子供がいる場合は、常に目を離さないようにしてください。

標準ヘッドセット

電話機で有線ヘッドセットを使用することができます。ヘッドセットには、3.5 mm、3 バンド、4 コネクタ プラグが必要です。

Cisco ヘッドセット 520 シリーズを推奨します。このヘッドセットは、卓越したオーディオパフォーマンスを提供します。3.5 mm オーディオプラグを搭載しており、ワイヤレス電話機に接続できます。また、ヘッドセットとそのインラインコントローラを、Cisco IP 電話 8800 シリーズのデスクフォンの一部で使用することもできます。ヘッドセットの詳細については、<https://www.cisco.com/c/en/us/products/collaboration-endpoints/headset-500-series/index.html>を参照してください。

アクティブ 通話中にヘッドセットを電話機に差し込むと、オーディオパスが自動的にヘッドセットに切り替わります。

Bluetooth ヘッドセット

電話機では Bluetooth ヘッドセットを使用することができます。Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットを使用すると、通常は電話機のバッテリーの電力消費量が増加し、その結果、バッテリー寿命が短くなる場合があります。

Bluetooth ワイヤレス ヘッドセットが動作するために、ヘッドセットが電話機の直接の見通し線内にある必要はありませんが、壁やドアなどの障害物、および他の電子デバイスからの干渉が接続に影響を及ぼすことがあります。

関連トピック

[Bluetooth 設定へのアクセス](#)

[Bluetooth と電話機](#)

ヘッドセットのヒント

ヘッドセットに制御ボタンがある場合は、ヘッドセットを使用して音声を聞いたり（ヘッドホンモード）、電話のマイクを使用して音声を拾うことができます。電話用のヘッドセットを接続して、制御ボタンを押します。このモードを利用すると、電話のマイクは背景雑音を自動的にフィルタします。

関連トピック

背景雑音フィルタ

シリコンケース

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 シリコンケース を使用して、ワイヤレスフォンを保護することができます。ケースは、いずれのワイヤレス電話機モデルにも適合します。

図 1: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 および Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 シリコンケース



ケースには、次の利点があります。

- 低刺激性
- 抗菌性
- アルコール 15%、アルコール 75%、過酸化水素 2.5%、鉱油、石鹼、水、漂白剤、食器用洗剤からの耐摩耗性。



注 最低強度の洗浄剤を使用することで、ケースの耐用年数と外観を長く保ちます。

- 電話機を落としたときのダメージを軽減
- 他のケースよりも多くの電話機をカバーできます。

ケースには、オプションのベルトクリップが付いていて、ケースにスライドさせることができます。

デスクトップチャージャーまたはマルチチャージャーもバッテリーの充電時に、ケースを取り外す必要はありません。チャージャー内のカップを外して、電話機とケースをチャージャーに入れます。

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 シリコンケースインストール

電話機は、ケースの画面開口部を通してケースに挿入します。ケースを外す必要がある場合は、次の手順を逆にします。

手順

ステップ 1 電話機が完全にケースに収まるまで、電話機の下部を画面開口部にスライドさせて入れます。



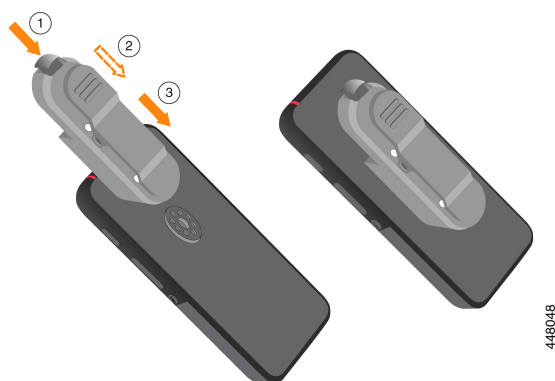
ステップ 2 画面開口部が巻いてある場合は、平らになるまで巻きをとります。

ステップ 3 電話機をスライドしてそれぞれの角に入れ、電話機をケースを取り付けます。



ステップ 4 画面開口部が巻いてある場合は、平らになるまで巻きをとります。

ステップ 5 (任意) 必要に応じて、ベルトクリップのベースを押し込み、クリップをケースの背面にあるポストに滑り込ませます。



448048

シリコンケースのクリーニング

手順

- ステップ1** シリコンケースを取り外します。Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 シリコンケースインストール (5 ページ) の手順を逆にします。
- ステップ2** ケースをきれいにして、
- ステップ3** ケースをしっかりと乾かします。完全に乾くまで、ケースに電話機を戻さないでください。
- ステップ4** 電話機をケースに入れます。Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 シリコンケースインストール (5 ページ) を参照してください。

デスクトップチャージャー

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 デスクトップチャージャーは、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 および予備の電話機バッテリーの充電のために使用することができます。チャージャーは AC 電源で、または充電済みの電話機予備バッテリーから機能します。標準のラップトップケーブルロックを使って固定できます。このチャージャーには、背面に最大電圧 (4.35 V) を示すラベルが付いています。

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX デスクトップチャージャーは、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX および予備の電話機バッテリーの充電のために使用することができます。チャージャーは AC 電源で、または充電済みの電話機予備バッテリーから機能します。標準のラップトップケーブルロックを使って固定できます。チャージャーは、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 デスクトップチャージャーのグラフィックが示されており、電圧ラベルが付いていないことを除けば、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX と外観は同じです。

次の図に、電話機をセットしたチャージャーを示します。

図 2: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 および Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 デスクトップチャージャー



注意 Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 デスクトップチャージャーは、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 およびその電話機用のスペアバッテリーのみを充電することができます。Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX、または Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 デスクトップチャージャーのスペアバッテリーを充電することはできません。

このドキュメントでは、デスクトップチャージャーの用語は、両方のチャージャーを指します。

電話機が保護ケースに入っている場合は、電話機をデスクトップチャージャーで充電するときにケースを外す必要がありません。チャージャーを電話機に合わせて調整します。

自動 Wi-Fi プロファイル プロビジョニングおよび証明書登録だけを目的としてデスクトップチャージャーをイーサネットに接続するには、USB イーサネットアダプタ（ dongle ）を使用できます。イーサネット経由で音声コールを発信するために dongle を使用することはできません。USB ポートの詳細については、『Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 and 8821-EX Administration Guide』を参照してください。



注意 爆発の危険がある気体の近くでチャージャーやハンズフリーモードを使用しないでください。電話機が濡れている状態で充電しないでください。

内蔵スピーカーフォン

チャージャーには、電話機がドックに接続されているときに使用できるスピーカーフォンが備わっています。スピーカーフォンの音量を調節するには、電話機の音量ボタンとチャージャー自体の [Mute] ボタンを使用します。スピーカーフォンがミュートになっているとき、[Mute] ボタンは赤色に点灯します。

電話機の充電表示

電話機をチャージャーに装着すると、電話機上部に赤い LED が表示され、バッテリーが充電中であることを示します。チャージャーに装着したときに電話機が電源オンになっていると、画面にメッセージが表示されます。電話機がオフになっているかバッテリーが弱すぎる場合には、画面にアイコンが表示されます。バッテリーが充電済みになると、電話機の LED が緑色に点灯します。

予備バッテリーの充電表示

メインの電話機充電ポートの背後にある追加の充電ポートで、予備バッテリーを充電できます。予備バッテリーをチャージャーに装着すると、（電話機の右側にある）バッテリー LED が点灯して充電状況を次のように示します。

- 赤：予備バッテリーが充電中です。
- 緑：予備バッテリーが完全に充電されました。

関連トピック

[電話スピーカーによるコールの発信](#)

デスクトップチャージャーのセットアップ

デスクトップチャージャーは安定した作業台の上に置く必要があります。

始める前に

チャージャーに付属のケーブルが必要です。このケーブルは、一方の端にプラグが、もう一方の端に USB コネクタが付いています。

電話機に付属の電源アダプタが必要です。

手順

ステップ1 ケーブルのプラグ端をデスクトップチャージャーに差し込みます。

ステップ2 ケーブルの USB 端を電源アダプタに差し込み、電気アダプタを電源コンセントに差し込みます。

デスクトップチャージャーを使用した電話機の充電

電話機の LED ライトが赤色に点灯し、メッセージまたはアイコンが電話画面に表示されている場合は、その電話機がチャージャー内で充電中であることがわかります。バッテリーがフル充電されると、LED が緑色に点灯します。電話機を再充電するのに最大 3 時間かかります。

電話機が保護ケースに入っている場合は、電話機をデスクトップチャージャーで充電するときにケースを外す必要がありません。チャージャーを電話機に合わせて調整します。

電話機をチャージャーにセットするときに、電話機下部の充電ピンとチャージャーのコネクタが揃っていることを確認します。電話機がチャージャーに正しくセットされたら、磁石で固定されます。LED が点灯しない場合は、配置が正しくありません。



注意 危険な環境では電話機を充電しないでください。
電話機が濡れている状態で充電しないでください。

手順

ステップ1 (任意) ケースに入っている電話機のチャージャーへの装着：チャージャーの背面側を自分に向け、3本の指をカップの3/4の位置まで押し込んで持ち上げます。カップがスライドして外れるはずですが。



(注) カップを初めて取り外す場合は、両手を使用する必要があるかもしれません。

ステップ2 画面を自分に向けて電話機を充電スロットにセットします。電話機がケースに入っている場合は、電話機を充電スロットに押し込んで電話機が端子に接続されていることを確認します。

電話機のLEDが赤色に点灯していることを確認します。LEDが点灯しない場合は、電話機を外して、チャージャーに入れ直します。

電話機がケースに入っている場合は、ケースのせいで電話機が傾く可能性があります。

ステップ3 電話機をチャージャーから外す場合は、電話機を手前に傾け、上に持ち上げて、磁石からコネクタを外します。



ステップ4 (任意) 充電カップをチャージャーにスライドさせます。カップがチャージャーの前方や上方に飛び出していないことを確認します。



デスクトップチャージャーを使用した予備のバッテリーの充電

予備のバッテリーはデスクトップチャージャーで受電することができます。バッテリーを充電するのに最大3時間かかります。



注意 危険な環境ではバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの充電中は、チャージャーの予備のバッテリー LED が赤色に点灯します。バッテリーの充電が終わると、チャージャーの予備のバッテリー LED が緑色に点灯します。

手順

ステップ1 Cisco のラベル側を自分に向け、バッテリー上の矢印が下を向くようにバッテリーを持ちます。

ステップ2 電話受け台の背後のスロットに予備のバッテリーを置いて、しっかり押し込みます。

マルチチャージャ

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821マルチ チャージャーでは、最大 6 台のCisco ワイヤレス IP 電話 8821と 6つの予備のバッテリーを同時に充電できます。電話機が保護ケースに入っている場合、ケースを取り外さないままで充電できます。このチャージャーには、背面に最大電圧（4.35 V）を示すラベルが付いています。

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX マルチチャージャーでは、最大 6 台のCisco ワイヤレス IP 電話 8821-EXと 6つの予備のバッテリーを同時に充電できます。電話機が保護ケースに入っている場合、ケースを取り外さないままで充電できます。チャージャーは、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX のグラフィックが示されており、電圧ラベルが付いていないことを除けば、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821マルチチャージャーと外観は同じです。

次の図に、マルチチャージャーを示します。電話は、左と右の充電カップにセットされ、予備のバッテリーが中央にセットされています。

図 3: Cisco ワイヤレス IP 電話 8821 および Cisco ワイヤレス IP 電話 8821マルチチャージャー



マルチチャージャーは机などの上に置くことも、壁面取り付けキットを使って壁に設置することもできます。また、標準のラップトップケーブルロックを使用してマルチチャージャーを固定することもできます。



注意

Cisco ワイヤレス IP 電話 8821マルチチャージャーは、Cisco ワイヤレス IP 電話 8821およびその電話機用のスペアバッテリーのみを充電することができます。Cisco ワイヤレス IP 電話 8821-EX、または Cisco ワイヤレス IP 電話 8821マルチチャージャーのスペアバッテリーを充電することはできません。

このドキュメントでは、マルチチャージャの用語は、両方のチャージャを指します。

電話機の LED が充電状況を示します。バッテリーが充電中の場合、LED は赤色に点灯します。バッテリーが充電済みになると、LED は緑色に点灯します。

予備のバッテリーの横にある LED が充電状況を示します。バッテリーが充電中の場合、LED は赤色に点灯します。バッテリーが充電済みになると、LED は緑色に点灯します。

バッテリーが完全に充電されたとき、バッテリー スロット LED がそれを示すまでに数分かかることがあります。完全に充電されたバッテリーを別のスロットに移すと、LED が緑色になる前に最初に赤く点灯することもあります。



注意 爆発の危険がある気体の近くでチャージャーを使用しないでください。
電話機が濡れている状態で充電しないでください。

マルチチャージャーのセットアップ

電源ジャックがマルチチャージャーの右側にあります。

手順

- ステップ1 電源コードのジャック端をマルチチャージャーに差し込みます。
- ステップ2 電源コードのもう一方の端を電源アダプタに差し込みます。
- ステップ3 電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。
- ステップ4 マルチチャージャーを安定した作業台の上に置きます。

マルチチャージャー壁面取り付けキットの設置

壁面取り付けキットには、次のコンポーネントが付属しています。

- ブラケット
- 5本のネジと5個のセルフタッピング壁面アンカーのパッケージ

始める前に

次の工具が必要です。

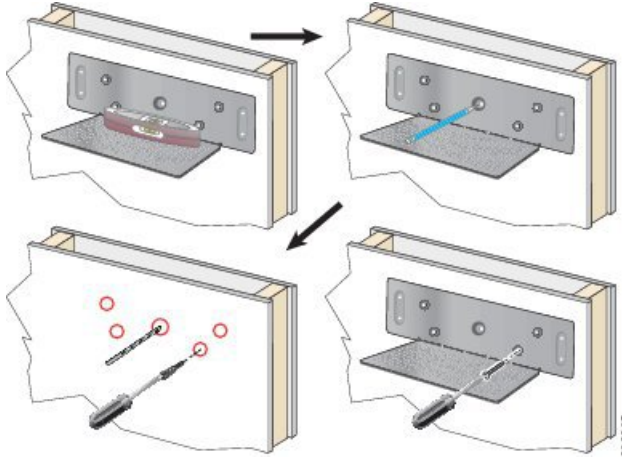
- ドリルと 0.25 インチ ドリル ビット
- 鉛筆
- レベル
- フィリップス #1 および #2 ドライバ

電源ケーブルと電源アダプタが必要です。

手順

ステップ1 ブラケットの位置を決定します。ブラケットの右下隅を電源コンセントから 127 cm (50 インチ) 未満の位置にする必要があります。

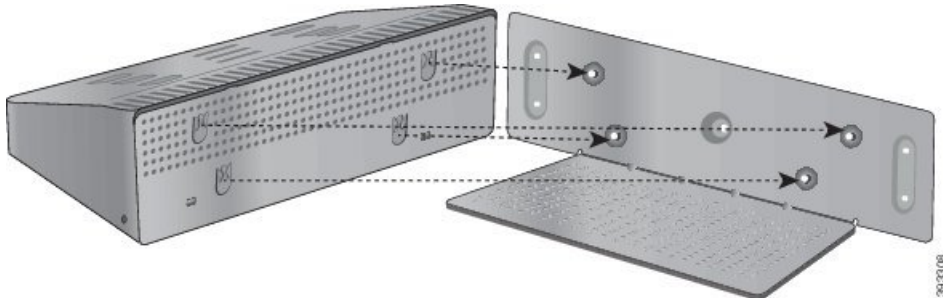
ステップ2 壁面ブラケットを取り付けます。



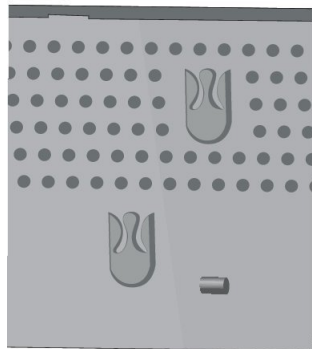
- 図に示すように、ブラケットを壁面に固定します。
- 水準器を使用してブラケットが水平であることを確認した後、鉛筆でネジ穴の位置に印を付けます。
- ドリルとドリルビットを使用して、アンカーを取り付けます。
- ブラケットを壁面にネジ留めします。

ステップ3 ポストホルダーをマルチチャージャーにセットします。

ステップ4 ポストホルダーがブラケット上のポストの前面に来るようにマルチチャージャーを持って壁面に押し付けながら、ポストがホルダー内に収まるようにマルチチャージャーを押し下げます。



ここで、ポストホルダーの拡大図を示します。



ステップ5 電源コードのジャック端をマルチチャージャーに差し込みます。

ステップ6 電源コードのもう一方の端を電源アダプタに差し込みます。

ステップ7 電源アダプタを電源コンセントに差し込みます。

マルチチャージャーを使用した電話機の充電

電話機のLEDライトが赤色に点灯している場合は、その電話機がマルチチャージャー内で充電中であることがわかります。バッテリーがフル充電されると、LEDが緑色に点灯します。電話機を再充電するのに最大3時間かかります。

電話機が保護ケースに入っている場合は、電話機をマルチチャージャーで充電するときにケースを外す必要がありません。マルチチャージャーを電話機に合わせて調整します。

電話機をマルチチャージャーにセットするときに、電話機下部の充電ピンとマルチチャージャーのコネクタが揃っていることを確認します。LEDが点灯しない場合は、配置が正しくありません。

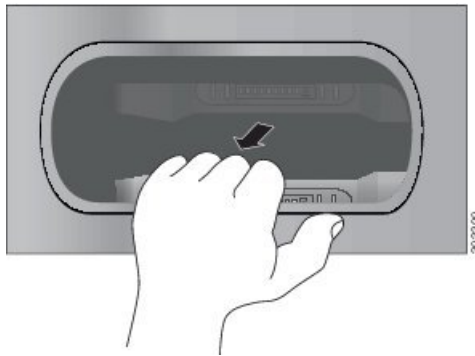


注意 危険な環境では電話機を充電しないでください。

電話機が濡れている状態で充電しないでください。

手順

ステップ1 (任意) ケースに入っている電話機のチャージャーへの装着：3本の指をカップに挿入して、カップ内部のスロットを探し、そのスロットを使ってカップを引き出します。



ステップ2 空の充電スロットに電話機をセットします。電話機がケースに入っている場合は、電話機を充電スロットに押し込んで電話機が端子に接続されていることを確認します。

電話機のLEDが赤色に点灯していることを確認します。LEDが点灯しない場合は、電話機を外して、マルチチャージャーに入れ直します。

ステップ3 (任意) 充電カップをマルチチャージャーにスライドさせ、カップがマルチチャージャーの上方から飛び出さないようにカップを押し込みます。

マルチチャージャーを使用した予備のバッテリーの充電

予備のバッテリーはマルチチャージャーで受電することができます。バッテリーを充電するのに最大3時間かかります。



注意 危険な環境ではバッテリーを充電しないでください。

バッテリーの充電中は、バッテリーの近くのバッテリーLEDが赤色に点灯します。バッテリーの充電が終わると、バッテリーLEDが緑色に点灯します。

手順

バッテリーの端子とチャージャーのコネクタを揃えて、バッテリーを空の予備のバッテリースロットにセットします。

バッテリーLEDが赤色に点灯しない場合は、バッテリーを外して、バッテリースロットに入れ直します。

ケーブルロックによるチャージャーの固定

最大 20 mm 幅のラップトップケーブルロックを使ってデスクトップチャージャーまたはマルチチャージャーを固定することができます。

手順

-
- ステップ 1** ケーブルロックのループの端を持って折り返し、電話機の固定場所となる物の周りに巻き付けます。
 - ステップ 2** ロックをケーブルのループの端まで通します。
 - ステップ 3** ケーブルロックのロックを解除します。
 - ステップ 4** ロック ボタンを押したままにして、ロックの歯の位置を合わせます。
 - ステップ 5** ケーブルロックをチャージャーのロック スロットに挿入し、ロック ボタンを放します。
 - ステップ 6** ケーブルロックをロックします。
-